

神戸薬科大学カリキュラム・薬学教育モデル・コアカリキュラム関連図

		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
A 全学年を通して	ヒューマニズムについて学ぶ	【生と死】———A1 生命倫理学 【医療の担い手としてのこころ構え】———A2、C18-3 社会薬学Ⅰ A2、C18-1 社会薬学Ⅱ———A2 社会薬学Ⅲ———A1 医療倫理学 【信頼関係の確立を目指して】———A3、D2-1,4 臨床心理学					
	ダクトリオン	【薬学への招待】———B1 薬学入門 【早期体験学習】———B2 早期体験学習 初期体験臨床実習					
C 薬学専門教育	物質の物理的性質	【物質の構造】———C1-1 物理化学Ⅰ 【物質の状態Ⅰ】———C1-2 物理化学Ⅱ 【物質の状態Ⅱ】———C1-4 物理化学Ⅲ 【物質の変化】———C1-3 物理化学Ⅳ					
	化学物質の分析	【化学平衡】———C2-1 分析化学Ⅰ 【化学物質の検出と定量】———C2-2 分析化学Ⅱ 【分析技術の臨床応用】———C2-3,14-1 臨床検査Ⅱ					
	生体をとらえ分ける子たち	【生体分子を解析する手法】———C3-1 分析化学Ⅲ 【生体分子の立体構造と相互作用（化学系薬学を学ぶ）】———C3-2 生物物理学					
	化学物質の性質と反応	【化学物質の基本的性質】———C4-1 無機・錯体化学 C4-1 有機化学Ⅰ 【有機化合物の骨格】———C4-2 有機化学Ⅱ 【官能基】———C4-3 有機化学Ⅲ 【化学物質の構造決定】———C4-4 有機化学Ⅴ					
	分子のつくり	【官能基の導入・変換】———C5-1,2 有機化学Ⅳ 【複雑な化合物の合成】———精密有機合成化学———精密有機合成化学					
	生体内で薬が働く分子たち	【生体分子のコアとパーツ】———C6-1 生物有機化学 【医薬品のコアとパーツ】———C6-2 有機化学Ⅵ					
	自然が生み出す薬物	【薬になる動植物】———C7-1 薬用資源学 【薬の宝庫としての天然物】———C7-1,2 生薬学ⅠC7-1,2 生薬学Ⅱ 【現代医療の中の生薬・漢方薬（生物系薬学を学ぶ）】———C7-3 漢方医学					
	生命体の成り立ち	【ヒトの成り立ち】———C8-1 細胞形態学 【生命体の基本単位としての細胞】———C8-3 生理学 【生体の機能調節】———C8-4 微生物学Ⅰ 【小さな生き物たち】———C9-1 生化学ⅠC9-2 分子生物学ⅠC9-3 生化学ⅡC9-4 生化学ⅢC9-6 分子生物学Ⅱ					
	生命をミクロに理解する	【細胞を構成する分子】———C9-1 生化学Ⅰ 【生命情報を担う遺伝子】———C9-2 分子生物学Ⅰ 【生命活動を担うタンパク質】———C9-3 生化学Ⅱ 【生体エネルギー】———C9-4 生化学Ⅲ 【生体活性分子とシグナル分子】———C9-6 分子生物学Ⅱ 【遺伝子を操作する】———C10-1 免疫学ⅠC10-2 免疫学ⅡC10-3 微生物学Ⅱ					
	生体防御	【身体をまもる】———C10-1 免疫学Ⅰ 【免疫系の破綻・免疫系の応用】———C10-2 免疫学Ⅱ 【感染症にかかわる】———C10-3 微生物学Ⅱ					
	健康	【栄養と健康】———C11-1 衛生薬学Ⅱ 【疾病の予防】———C11-3 衛生薬学Ⅲ 【社会・集団と健康】———C11-2 衛生薬学Ⅰ					
	環境	【化学物質の生体への影響】———C12-1 衛生薬学Ⅳ 【生活環境と健康】———C12-2 環境衛生学					
	薬の働くプロセス	【薬の作用と生体内運命】———C13-1 薬理学Ⅰ 【薬の働き方Ⅰ】———C13-2,3 薬理学ⅡC13-2,3 薬理学Ⅲ 【薬の働き方Ⅱ】———C13-3,14-3 内分泌学 【薬物の臓器への到達と消失】———C13-5 薬物動態学ⅠC13-4 薬物動態学Ⅱ 【薬物動態の解析】———C14-1 臨床検査ⅠC2-3,14-1 臨床検査ⅡC14-2,3 薬物治療ⅠC13-3,14-3 内分泌学C14-2,4 薬物治療ⅡC14-2,3,4 薬物治療ⅢC14-5 抗生物質学					
	薬物治療	【体の変化を知る】———C14-1 臨床検査ⅠC2-3,14-1 臨床検査Ⅱ 【疾患と薬物治療（心臓疾患等）】———C14-2,3 薬物治療Ⅰ 【疾患と薬物治療（腎臓疾患等）】———C13-3,14-3 内分泌学C14-2,4 薬物治療Ⅱ 【疾患と薬物治療（精神疾患等）】———C14-2,3,4 薬物治療Ⅲ 【病原微生物・悪性新生物と戦う】———C14-5 抗生物質学					
	薬物治療に役立つ情報	【医薬品情報】———C15-1 医薬品情報学 【患者情報】———C15-3 臨床薬物動態学					
	製剤化のサイエンス	【製剤材料の性質】———C16-1 創薬物理薬剤学 【剤形をつくる】———C16-2 薬剤設計学 【DDS(Drug Delivery System: 薬物送達システム)】———C16-3 機能性製剤学					
	医薬品の開発と生産	【医薬品開発と生産のながれ】———C17-1 医薬品開発ⅠC17-2 医薬品開発ⅡC17-3 医薬品開発Ⅲ 【リード化合物の創製と最適化】———C17-4 治療 【バイオ医薬品とゲノム情報】———C17-5 生物統計学 【治療】———C17-4 治療 【バイオスタティスティクス】———C17-5 生物統計学					
	薬学と社会	【薬剤師を巻き込む法律と制度】———C18-1 薬事関係法規・薬事制度 【社会保障制度と薬剤経済】———A2、C18-1 社会薬学ⅡC18-2 社会保障制度と薬剤経済 【コミュニティファーマシー】———A2、C18-3 社会薬学Ⅰ					
卒業実習カリキュラム	総合薬学研究	【研究活動に求められる態度】 【研究活動を学ぶ】 【未知との遭遇】					
	総合薬学演習						
教養教育科目	選択	【人と文化】———E1 アメリカ文化論E1 アジア文化論E1 日本文化論E1 現代の音楽E1 言語と文化E1 ヒューマンケア論入門E1 異文化理解					
基礎教育科目	必修	【薬学英語入門】———E2 薬学英語入門ⅠE2 薬学英語入門Ⅱ 【薬学の基礎としての物理】———E3 物理学ⅠE3 物理学Ⅱ 【薬学の基礎としての化学】———E4、C1-1 基礎化学C4-1 基礎有機化学 【薬学の基礎としての生物】———E5 生物学ⅠE5 生物学Ⅱ 【薬学の基礎としての数学・統計】———E6 数学ⅠE6 統計ⅠE6 数学ⅡE6 統計Ⅱ 【IT】———E7 情報リテラシー 【プレゼンテーション】———数義リテラシー-A数義リテラシー-B					
	選択	【実用薬学英語】———G1 実用薬学英語ⅠG1 実用薬学英語Ⅱ 【グローバルリゼーション】 【定量的構造活性相関】 【マーケティング】 【医薬品の製造プロセス】 【ゲノム情報の利用を目指して】 【企業インターンシップ】———G7 インターンシップG7 インターンシップ					
G 薬学アドバンスト教育		【実用薬学英語】———G1 実用薬学英語ⅠG1 実用薬学英語Ⅱ 【グローバルリゼーション】 【定量的構造活性相関】 【マーケティング】 【医薬品の製造プロセス】 【ゲノム情報の利用を目指して】 【企業インターンシップ】———G7 インターンシップG7 インターンシップ					
専門教育科目	必修	基礎化学実習 生物学系Ⅰ実習 生薬化学実習 有機化学系Ⅰ実習 分析化学系実習 物理化学系実習 生物学系Ⅱ実習 生物化学系Ⅲ実習 有機化学系Ⅱ実習 有機化学系Ⅲ実習 衛生薬学系Ⅰ実習 衛生薬学系Ⅱ実習 臨床検査実習 D1、C15-2 実務実習事前教育 D2 病院実習・薬局実習 E1 卒業研究ⅠE1 卒業研究Ⅱ					
	選択	化学系基礎演習Ⅰ 化学系基礎演習Ⅱ 医薬品物語 放射線管理 薬局ヘルスケア論 安全管理医療 先端医療論 臨床医学各論 臨床検査医学 臨床薬理学 医薬品臨床開発各論 IPW演習					
教養教育科目	必修	F1 英語ⅠF1 英語ⅡF1 英語ⅢF1 英語ⅣF1 英語ⅤF1 英語ⅥF1 英語ⅦF1 英語ⅧF1 総合文化演習ⅠF1 総合文化演習Ⅱ					
	選択	スポーツⅠ・Ⅱ F1 中国語Ⅰ・Ⅱ F1 ドイツ語Ⅰ・Ⅱ F1 韓国語Ⅰ・Ⅱ F1 現代社会論 F1 医療と薬学の歴史 F1 コミュニケーション論 F1 消費者行動論 F1 薬局経営論 F1 社会心理学 F1 医療と人間 F1 現代広告論 F1 企業社会と法律					